

質問者氏名	質問事項	質問要旨
12番 折橋 尚道	1 空き家対策について	<p>町の人口減少に伴い、世帯数も減少しています。町内においては住んでいる気配のない、いわゆる空き家が増加しております。</p> <p>28年度には、住みたいまち箱根推進事業に584万円を予算化し、空き家対策に乗り出しました。本年度においても、「住みたい町箱根推進事業」として、1,980万円を予算化しました。そこで、28年度の事業の実績と、29年度事業の空き家対策部分の計画。第6次総合計画にも盛り込まれました、空き家に関する中長期的な考えについて伺います。</p> <p>①空き家に関する町内の実態はどのようになっていますか。</p> <p>②空き家として認定するには、どのような基準で評価していますか。</p> <p>③28年度中にお試し移住「トライアルステイ」事業を実施しましたが、実績と評価について伺います。同時に、今後予定しているお試し居住制度の創設について伺います。</p> <p>④空き家バンクの創設も空き家対策の重要な施策となっておりますが、その内容と今後の計画について伺います。</p> <p>⑤景観を損ねるような状態の悪化した空き家に対して、最終的には強制的な実力をもって対応することについて考えていますか。</p> <p>⑥空き家を住宅とするのではなく、いわゆる民泊のような宿泊施設へと改修し、営業している物件もあるが、町の考え方と対策を伺います。</p>